

第 154 号

<編集・発行>



八多ふれあいの
まちづくり協議会
TEL 078-982-0514

ふれまち八多

勇壮な八多太鼓を披露!

北神区役所開設記念イベント 令和元年5月6日(月) ありまホール



北神区役所 開設記念式典

令和元年
5月6日(月)



活力あるまち
「八多」を目指して

八多町自治協議会会長
八多ふれあいのまちづくり協議会委員長

岡田 孝久

4月の八多町自治協議会総会で6度目の会長に選ばれ、決意を新たにしています。新副会長は経験豊かな畑中昭洋・森丈実両氏に就任いただき大変心強い限りです。

八多町では交通問題で遠距離通学児童の通学費全額補助が実現し、「はたっこバス」も本格運行を開始するなど一定の成果が出ました。また、工事関係では長年の懸案であった上小名田交差点の改良と下小名田の歩道設置(2カ所)が進んでいます。

これからの課題は少子高齢化問題です。学校では児童・生徒数の減少が止まりません。また、ひとり暮らし所帯の増加や空き家対策・農業後継者問題などは待ったなしの課題です。昨年の災害状況を見ますと防災対策も急がれます。

4月から北神区役所が岡場に開設され、まちづくりで行政とより協力しやすい体制が出来上がりました。新しい令和時代のまちづくりをみんなで考え、一致協力して魅力あるまち「八多」を目指していきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。

令和元年度 役員

(敬称略)

ふれあいのまちづくり協議会			
役 職	氏 名	所 属 団 体	
委 員 長	岡 田 孝 久	自 治 協 議 会	
副 委 員 長	畑 中 昭 洋	"	
	森 丈 実	"	
	西 下 三 鈴	民 生 児 童 委 員 協 議 会	
	山 口 明 美	婦 人 会	
施 設 管 理 部 会 長	宮 脇 守	明 寿 会	
営 繕 事 業 部 会 長	畑 中 昭 洋	自 治 協 議 会	
広 報 調 査 部 会 長	森 丈 実	"	
事 業 運 営 部 会 長	柿 田 雅 由	青 少 年 育 成 協 議 会	
福 祉 対 策 部 会 長	西 中 豊	民 生 児 童 委 員 協 議 会	
友 愛 訪 問 部 会 長	後 梶 谷 宣 司	明 寿 会	
公 園 管 理 部 会 長	今 北 延 員	自 治 協 議 会	
防 災 コミュニティ部 会 長	上 畑 政 昭	北 消 防 団	
会 計 協 議 会 給 食	今 北 延 員	自 治 協 議 会	
	西 津 達 雄	民 生 児 童 委 員 協 議 会	
書 記	阡 陌 奈 緒 美	婦 人 会	
	向 井 久 美 子	八 多 ふ れ あ い セ ン タ ー 職 員	
委 員	西 中 眞 治	自 治 協 議 会	
	賀 光 茂 樹	"	
	奥 田 雅 己	"	
	小 西 正 純	"	
	下 浦 正 士	"	
	鷺 尾 保 彦	"	
	向 井 孝 史	"	
	森 本 茂 樹	"	
	畑 良 夫	明 寿 会	
	中 川 千 枝 美	"	
	中 長 博 幸	明 寿 会	
	福 井 宏 美	婦 人 会	
	向 井 千 代 子	交 通 安 全 協 会	
	平 井 美 恵 子	明 寿 会	
	寺 下 吉 三	交 通 安 全 協 会	
	中 嶋 敏 子	主 任 児 童 委 員	
	鷺 尾 慎 一	北 消 防 団	
	監 事	吉 安 収	自 治 協 議 会
		梶 谷 哲 也	"
相 談 役	安 場 俊 明	"	
	山 垣 敏 子	八 多 地 区 社 会 福 祉 協 議 会	
顧 問	坊 恭 寿	市 会 議 員	
	池 内 洋 一	ふ れ ま ち 協 議 会	
	常 澤 健 壽	"	
	狩 俣 芳 夫	"	
	中 村 喜 代 久	八 多 中 学 校	
	小 原 耕 司	八 多 小 学 校	
	南 は る か	八 多 児 童 館	
	矢 野 正 人	八 多 連 絡 所	

役 職	自 治 協 議 会	婦 人 会
会 長	岡 田 孝 久	山 口 明 美
副 会 長	畑 中 昭 洋	阡 陌 奈 緒 美
	森 丈 実	
会 計	吉 安 収	常 澤 聡 美
会 計 監 査	下 浦 正 士	西 下 三 鈴
	梶 谷 哲 也	

地 区	地 区 長
中	松 原 知 紀
下 小 名 田	城 垣 学 彦
上 小 名 田	畑 一 彦
吉 尾	梶 谷 哲 也
柳 谷	當 坂 謙 二
附 物	平 山 英 敏
深 谷	向 井 正 幸
屏 風	畠 中 甫
西 畑	谷 上 日 出 夫



神戸リサーチパークまちづくりクラブ
広報部委員 中南美幸・小野育子

掃除役割分担表

4月	明寿会 カラオケ・民踊
5月	民生児童委員協議会
6月	婦人会 民踊・カラオケ(ささゆり会)
7月	スポーツクラブ
8月	明寿会 輪投げ
9月	幼稚園PTA
10月	小学校PTA
11月	中学校PTA
12月	青少協
1月	大正琴
2月	明寿会 グランドゴルフ
3月	自治会・ふれまち役員

※ご協力よろしく願います

素晴らしい北神図書館が開館



神戸市立
北神図書館
Book Farm

開館時間 平日 10:00~20:00 日・休 10:00~18:00
休 日 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12/29~1/3)

北神区役所開設に合わせて4月23日(月)北神図書館がエコー・リラ南館4階に開館しました。

生活の中に根ざした図書館をあらわすコンセプト、ブックファーム(本の畑)には暮らしの中で図書館が果たすべき役割に対する想いが込められています。この図書館を訪れる人々が、日常を少し豊かにするきっかけを「収穫」できるように、自由に本を開き本を味わえるスペースを空間に散りばめています。

面積は北神図書館の約1.5倍、蔵書は約10万冊から約12万冊に増加。広々とした素敵なデザインの図書館で、おはなしの部屋や児童室・セミナールームなども備えています。

さらに、7月には同じエコー・リラ南館5階に学齢前児童の遊び場「こべつこあそびひろば」が整備されます。室内で思い切り遊べる大型遊具が設置され、保育士などの専門職も配置され、子育てに関する相談も出来ます。ご利用ください。

八多太鼓と桜ウオーク

「はたつこバス」4月のイベント



4月16日(火) 絶好の天候に恵まれ「はたつこバス」4月のイベントを実施。今回は幼稚園児からお年寄りまで幅広い年齢層の約30名が参加。新しく4月から開設された北神区役所からも澤田靖北神担当区長をはじめたくさんの方がお見えになりました。最初はふれあいセンターで八多太鼓の演奏とためし打ち。その後、八多川沿いを約30分散策。八重桜はまだつぼみで少し残念でしたが、満開のソメイヨシノとだけ桜を見ながら春の散策を楽しみました。

それからセンターに戻り、桜ご飯の試食とお楽しみ抽選会。当選者は朝掘りのタケノコを手喜んで帰られました。八多の自然を十分楽しんでもらえたかと思えます。また、お越しください。

地域防災訓練がありました

5月8日(水)恒例の地域防災訓練が八多小・中学校で行われました。参加者は八多幼・小・中学校の全校生と北消防団八多支団・八多防コミのみなさん。



全校生の避難訓練の後、中学生は体育館で救命搬送法・応急給水訓練・パケツリレー・放水訓練などを体験しました。指導いただいたのは北消防署北神分署員と水道局北センター職員、地元の消防団員。本日に多くの方にお世話になりました。昨年には災害の多い年で、八多町でも

2地区で避難指示が出されました。最近の気象状況を考えると常に災害に備える心構えと準備が必要です。関係者のみなさんお疲れさまでした。

災害時給水拠点での応急給水訓練

5月12日(日)次の3つの災害時給水拠点で応急給水訓練を実施しました。

- ① 淡河高区配水池(弓の木交差点北東) 西畑・屏風・深谷地区が参加
- ② 藤原ポンプ場(北消防北神分署西) 中・下小名田・上小名田・吉尾地区が参加
- ③ 藤原低区配水池(藤原山公園内) 柳谷・附物地区が参加

災害時に水道局職員が不在でも給水拠点で飲料水を確保する訓練で、施設の鍵(各地区長と八多連絡所・岡田会長が保管)の解錠から応急給水栓の組立、水を出すまでの作業を水道局北センターの職員の指導を受けながら体験していただきました。今回は3回目です。経験者もおられ、消防団員の参加も多く、手順もスムーズに進み予定時間をかなり短縮できました。

ただ、③の地点では給水拠点と用具の保管倉庫が道路を隔てて離れていて、ポンプが移動出来なくて実際に水は出せませんでした。藤原台の防コミとも相談して倉庫の設置場所の変更を要望していきたいと思えます。



八多地区 社会福祉協議会 からのお知らせ

日頃は八多町の福祉活動にご協力いただきありがとうございます。

八多町では福祉基金(現在の八多善意銀行)が平成14年10月1日に発足しました。その後、町内の多くの皆様方からあたたかいご芳志をいただき、現在左記のような活動を行っています。本年度もご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

【平成30年度活動報告書】

- 幼稚園預り保育助成 15万円
- 出産祝金 4万円
- 第3子出産祝 6万円
- 結婚祝金 6万円
- 災害見舞金 6万円
- たけのこクラブ助成 3万円
- すくすく広場助成 3万5千円
- クリスマス会 2万円
- 歳末見舞金 2万円
- 老人給食助成 5万円
- ふれあいサロン助成 5万円



八多町でも農繁期を迎え田植えなどにお忙しい毎日を送られていることと思います。さて、新しい令和の時代となりました。平成の時代は本当に災害の多い年でしたが、おだやかな年になることを祈りたいものです。

編集後記



岡田会長に法務大臣から感謝状
おめでとうございます

平成31年4月に岡田八多自治協議会長に、多年人権擁護委員として国民の人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽くされたとして法務大臣から感謝状が贈られました。

◆お誕生おめでとう◆ (敬称略)

地区 出生児 保護者

吉尾 伊藤 天音 晃司

中松 原 知 紀 様(供養として)

吉尾 寺 下 浩 光 様(満中陰志)

◆ご入学おめでとう◆

※ 中学校新入生 13名 ※



八多中学校への新入生に「入学祝い品」として、ジャージシャツ・スレンダーパンツ・半袖シャツ・クォーターパンツ・体育館シューズ等を贈りました。充実した学校生活を送って下さい。

※ 小学校新入生 7名 ※



今年度八多小学校に入学されたお子様に「入学祝い金」を贈りました。1日も早く学校生活に慣れ、元気で明るい「八多っ子」としてのご成長をお祈りします。

コンサート&ホテル観賞の夕べ

6月8日(土) 18時30分~20時
(演奏終了後、20時ごろ八多川でホテル観賞会)
八多ふれあいステージ (八多ふれあいセンター前)
※雨天は室内にて



＜問い合わせ先＞
八多ふれあいセンター
Tel 982-0514

姫黒豆のプランター栽培体験 「はたっこバス」6月のイベント

姫黒豆(小粒黒豆)を自宅で栽培してみませんか?。栽培方法を説明し、40cm位のプランターに土を入れ、苗を植え込み持ち帰ります。姫黒豆のレシピも紹介します。小粒で調理や加工もしやすく健康食です。



- ※ 苗、土、小型プランターは用意します(お持ち帰り用の袋も用意)
- ◆日時 6月25日(火)
行き 岡場駅発(13:25) →ふれあいセンター着(13:40)
帰り ふれあいセンター発(15:34) →岡場駅着(15:52)
- ◆場所 八多ふれあいセンター
- ◆定員 30人 ◆参加費 500円
- ◆申込先 八多連絡所 ☎(078)982-0002



＜八多町自治協議会・八多ふれあいのまちづくり協議会＞ 地元新鮮野菜の直売もあります